

音質・音場を調整する(オーディオチューン)

[太字: お買い上げ時の設定]

1 情報・設定メニュー(P.22)から

オーディオチューンを選ぶ

- FM/AM、CD、BLUETOOTH Audio、MEMORY MUSIC、SD(音楽)、USB(音楽)、iPod(ミュージック)から**Sound**を選んで、オーディオチューン画面を表示します。

2 オーディオチューン画面から、各項目を設定する(右記)



お知らせ

- FADE/BALANCE、音響効果、イコライザーは、AUDIO OFFの状態では設定できません。
- 音の匠、DSP、SRS CS Autoを同時に設定することはできません。
- エフェクトがSRS CS Autoのときは、FADE/BALANCEを調整しても効果がありません。エフェクトを音の匠/DSP/OFFに切り換えると、FADE/BALANCEの設定が有効になります。
- エフェクトをSRS CS Autoに切り換えると、イコライザーは自動的に「OFF」に切り換わり、設定できなくなります。エフェクトを音の匠/DSP/OFFに切り換えると、イコライザーを設定できるようになります。

*1 音の匠とは
レコーディングエンジニア集団MIXER'S LABが監修した音質で音楽を楽しめます。

*2 SRS CS Auto™とは
Circle Surroundデコーダーによる車載用に特化したサラウンドシステムです。また、センタースピーカーやサブウーファーを使用せずに、5.1 chに相当する音場を再現できます。

項目	設定内容/操作	
FADE/BALANCEの出力レベルを調整する	▲ ▼ ◀ ▶ で調整する ● センター を選ぶと、値が0になります。	
音響効果を設定する	◀ ▶ でエフェクトを選ぶ	◀ ▶ でサラウンドを選ぶ 「匠 TAKUMI マスターサウンド」: レコーディングやマスタリングを手がける音のプロがチューニングした、よりスタジオサウンドに近い音を再現します。(2 wayスピーカー向き) 「極 KIWAMI 高域強調」: 高音を強調し、メリハリのある感じで音楽を楽しめるように調整したモード(フルレンジスピーカー向き) 「和 NAGOMI 会話重視」: 人の会話と周波数がぶつからないようにチューニングした、音楽を聞きながら車内の会話を楽しめるモード
イコライザーで音質を設定する	イコライザープリセットから音質を選ぶ イコライザーを詳細に設定する イコライザーの設定を初期化する	SRS CS Auto*2 詳細設定 を選ぶ 各項目 (FOCUS TruBass MixToRear) を選び、 + - または ◀ ▶ で調整する FOCUS: 感覚的に耳の高さから音が聞こえるように設定できます。  ● 調整範囲: 0~4~8(フロント/リヤ) TruBass: 低音の強さを設定できます。サブウーファー使用時は重低音を楽しめます。 ● 調整範囲: 0~4~8(フロント/リヤ/サブウーファー) MixToRear: フロントチャンネルにセリフとBGM、リヤチャンネルに効果音などが収録されているDVDなどは、後席ではセリフが聞き取りにくい場合があります。Mix To Rearを設定すると、リヤスピーカーにフロントチャンネルの成分(セリフなど)もあわせて出力されるので、サラウンドの臨場感を保ったまま、後席でもセリフなどを聞きやすくなります。 ● 調整範囲: 0~4~8
車速連動音量を設定する	車速連動音量 を選ぶ	DSP ◀ ▶ でサラウンドを選ぶ C L U B: クラブ風の音場 THEATER: 劇場風の音場 STADIUM: スタジアム風の音場 OFF: 音響効果OFF 音質 (VOCAL ROCK JAZZ OFF) を選ぶ VOCAL: 中音域から高音域にかけて強調した音質 ROCK: 中音域をやや抑え、低音域・高音域を強調した音質 JAZZ: 中音域をやや抑え、低音域・高音域をやや強調した音質 USER: お好みで設定された音質(下記) OFF: ±0のフラットな音質 ● VOCAL/ROCK/JAZZは、詳細設定(下記)ができます。(OFFは詳細設定できません)
	イコライザープリセットの 詳細設定 を選ぶ	USER を選ぶ 各周波数の値を ▲ ▼ で調整する 登録 を選ぶ
	初期化したいプリセットを選ぶ	初期化 を選ぶ ● 選んだイコライザーの設定がお買い上げ時の状態に戻ります。
		車速に応じてオーディオの音量を上げる度合い (HIGH MIDDLE LOW OFF) を選ぶ HIGH: 大きい MIDDLE: HIGHとLOWの間 LOW: 小さい OFF: 車速に応じてオーディオの音量を上げない